地域リハビリテーション支援センター指定(平成31年4月)に係る調査票

医療機関名:(公財)東京都保健医療公社 荏原病院 <u>記入年月日:平成30年10月25日</u>

1 病院の概要	
所在地	東京都大田区東雪谷4-5-10 (区南部保健医療圏)
開設年月日	平成18年 4月 1日
設置目的	住民が必要とする保健医療サービスの提供
診療科目	内科、循環器内科、神経内科、感染症内科、外科、消化器外科、乳腺外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、精神科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、放射線科、麻酔科、病理診断科
指定医療	二次救急医療機関・第1種・第2種感染症指定医療機関
病床数	一般病床 506床(うちリハビリ専門病床 32床)
訪問・通所リハビリ	□訪問リハビリ(□医療保険□介護保険) □通所リハビリ(介護保険)
併設施設	特になし

2 指定要件の充足状況

診療体制

地域におけるリハビリテーションの拠点病院としての役割を果たすことのできる専門的医療 体制を有すること

			P成29年度 年度末時点)			平成30年度 (9月末時点)	
	専従医師	常勤 非常勤	2 0	名 名	常勤 非常勤	2 1	名 名
	(うちリハ 専門医)	常勤 非常勤	1 0	名 名	常勤 非常勤	1 0	名 名
医療従事	理学療法 士	常勤 非常勤	10 0	名 名	常勤 非常勤	10 0	名 名
者	作業療法 士	常勤 非常勤	6 0	名 名	常勤 非常勤	6 0	名 名
	言語聴覚 士	常勤 非常勤	2 0	名 名	常勤 非常勤	2 0	名 名
	ソーシャルワーク 従事者	常勤 非常勤	5 1	名 名	常勤 非常勤	5 1	名 名
医療施設	施設基準	☑運動器リ	患等リハビリテ ハビリテーショ				

|※指定後の診療体制や地域支援を実施する専門スタッフの充足予定等を記入してください。

地域リハビリテーション支援センター事務担当として非常勤職員を雇用している。

② 連携体制

他の医療機関、福祉施設等との連携、協力関係を有すること

	一		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	平成29年度	\rightarrow	平成30年度 (4月から9月まで)
紹介患者数	13,029人		6,706人
(うちリハ部門)	96人		40人
逆紹介患者数	14,619人		7,533人
(うちリハ部門)	172人		96人
紹介率	66.8%	\rightarrow	73.8%
(うちリハ部門)	76.8%	\rightarrow	76. 9%
逆紹介率	74.9%	\rightarrow	82.9%
(うちリハ部門)	137. 6%	\rightarrow	184.6%
連携病院数	36施設	\rightarrow	36施設
(うちリハ部門)	23施設	\rightarrow	23施設
連携診療所数	1,883施設	\rightarrow	1,931施設
(うちリハ部門)	128施設	\rightarrow	130施設
連携施設数	施設	\rightarrow	施設
(うちリハ部門)	施設	\rightarrow	施設
	(うちリハ部門) 逆紹介患者数 (うちリハ部門) 紹介率 (うちリハ部門) 逆紹介率 (うちリハ部門) 連携病院数 (うちリハ部門) 連携診療所数 (うちリハ部門) 連携施設数 (うちリハ部門)	紹介患者数 13,029人 (うちリハ部門) 96人 逆紹介患者数 14,619人 (うちリハ部門) 172人 紹介率 66.8% (うちリハ部門) 76.8% 逆紹介率 74.9% (うちリハ部門) 137.6% 連携病院数 36施設 (うちリハ部門) 23施設 連携診療所数 1,883施設 (うちリハ部門) 128施設 連携施設数 施設	紹介患者数 (うちリハ部門) 逆紹介患者数 (うちリハ部門) 紹介率 (うちリハ部門) 逆紹介率 (うちリハ部門) 連携病院数 (うちリハ部門) 連携病院数 (うちリハ部門) 連携診療所数 (うちリハ部門) 23施設 (うちリハ部門) 連携診療所数 (うちリハ部門) も、883施設 (うちリハ部門) カー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

※急性期、回復期、維持期の流れを踏まえたリハビリテーションにおける連携状況を記入してください。

当院は急性期病院であるので、医療連携として、回復期や維持期のリハビリテーションを行う医療機関に患者を紹介している。また、回復期・維持期の医療機関からは、患者に急性疾患が発症した場合には、紹介があれば当院で受け入れている。

③ 相談体制

地域の医療機関、福祉施設等からのリハビリテーションに関する相談等に応じ、必要な情報を 提供できる体制にあること

相談窓口設置の有無	取組状況
有	当センターの事務担当が窓口となって、地域の医療機関等からの リハビリテーションに関する相談等を受付け、当センター担当医 師やリハビリテーション部門の療法士などが情報の提供など対応して
無	。 る。

④ 研修体制

地域のリハビリテーションに携わる従事者、家族の会、又はボランティア等関係団体に対し、 必要な研修を実施できる体制にあること

	研修実施の有無	取組状況
	有無	当センターで地域リハビリテーションに携わる従事者等から要望 のあるテーマなどで講演会・研修会を開催したり、症例検討会も 地域医療機関などと協力して行っている。

地域リハビリテーション支援事業 実施計画書

Ι	事業実施体	制等										
	医療機関名	i										
1			公益財[団法人東京	可都伊	R健医	療生	公社				
2	- y t p t t L											
				区南	可部仍	R健医	療圏					
	事業実施予	事業実施予定年月日										
3	平成31年4月1日から平成34年3月31日まで											
	事業実施予	定地	或 ※区市町村名を	記入してく	ださ	い						
			二次保健医療圏内					二次保健图	医療圏外			
4			大田区・品川区					目黒区・世田	谷区・港区	• •		
	地域リハビ	リテ-	ー ーション支援センタ	一の運営	体制	」(予	定)					
	設置場所		公益財団法ノ	東京都保	:健医	療公	社	荏原病院 リハビ	リテーショ	ン科	4	
_			・医師	非常勤		0	名 名	・言語聴覚士	常 勤 非常勤	: :	1 0	名 名
5	職種・人数 (H31.4.1現在)		(うちリハ専門医)	非常勤	:	0	名 名 ·	・ソーシャルワーカー等	常勤非常勤	:	1 0	名 名
			・理学療法士		:	0	名 名	・事務職員	常 勤 非常勤	:	1 1	名 名
			・作業療法士	常 勤 非常勤	:		名 名	・その他	常 勤 非常勤	:	0	名 名
	予定する連	携施	設 ※連携施設が複		は、							
	連携予定			連携予定	2施記	2名称	• 砂	f在地・連携内容				
6	有	(医療	(乗・介護施設名)	(所在地))			(連携内容)				
	(#)											
	予定する協	力施	没 ※協力施設が複									
	協力予定	(, _					• 列	f <mark>在地・連携内容</mark>				
			₹・介護施設名) <学病院		所在り 品川ロ		매묘	(協力内容) 図における地域リハビリテーショ	ツ支採重業に協	. 	て售る	予定
7	有		、子炳阮 、学医療センター大森		10川12 大田13			埊にねける地域リハビリテーショ 埊における地域リハビリテーショ				
			分災病院		大田区			ヹにおける地域リハビリテーショ				
	無	ΝΤΊ] 東日本関東病院	ŗ	品川區	₹.	品川[区における地域リハビリテーショ	ン支援事業に協	カレ [、]	て貰う	予定

【都におけるリハビリテーション医療推進の方向性(東京都保健医療計画)】 <計画期間:平成30年4月1日から平成36年3月31日まで>

地域リハビリテーション支援体制の充実

今後の更なる高齢化の進展に伴う地域リハビリテーションの重要性を踏まえ、平成23年度から各地域 リハビリテーション支援センターが実施している次の3つを柱とした事業をより充実・強化

地域リハビリテーション関係者の連携強化

地域のリハビリテーション施設、自治体、関係団体等が参画する連絡会を開催し、現状と課題について 意見交換や情報共有を行い、地域リハビリテーションに関わる施設等の連携を推進する。

災害時リハビリテーション支援体制の構築

大規模災害発生後、被災者に対する生活不活発病予防、居住環境や福祉用具等の調整などのリハビリテーション支援ができるよう、支援センターを中心に、地域の関係機関と連携し、災害時リハビリテーション支援体制の構築に取り組む。



Ⅱ 事業目標(平成31年度から平成33年度まで)

|地域リハビリテーション支援センターとしての取組方針(全体目標)

地域リハビリテーション(以下、リハ)にかかわる、医師・リハスタッフ・ケアマネージャーなどの 専門職間の連携強化と若手リハ専門職の能力育成への支援

※各項目の取組目標は次頁以降に記載

Ⅱ 事業実施内容等(必須の役割) ※全センター共通 スペー

П	事業乳	実施内容等(必須の役割)	※全センター共通	スペースが足りない場合は、別紙での説明可
	地域	リハビリテーションカの向上	-	
		取組目標		
	(1)	支援センター中心でなく、均 強会を支援し、各職能団体が	The state of the s	上地域リハ関係者が行う症例検討会・勉 るような取り組みを行う。
			定例発表会など【連携施設 <i>の</i>	
		実施予定回数	7	<mark>-ーマ(予定)</mark>
	(2)	1 回/3 1 年度	検討中	
		2 回 (平成32・33年度)	上記で実施しなかったテー	₹
		かかりつけ医へのリハビリ	テーション知識・技術情報提	と供【連携施設の活用可】
1		実施予定回数	7	-ーマ (予定)
	(-)	1 回/3 1 年度	検討中	
	(3)	2 回 (平成32・33年度)	上記で実施しなかったテー	₹
		地区医師会や地域の関係団体		協力予定の有無
		有・無	(団体・施設名) 品川区医師会・荏原医師会・田園	間調布医師会・蒲田医師会・大森医師会
		これまでの取組状況		HALLING THE CHILD YWELL
	(4)	症例検討会・講演会等を毎年	F度実施している。	
	訪問	・通所リハビリテーション分)野への支援	
		取組目標		
	(1)	地域の協力施設などを含めた 医療・介護・福祉の地域医療		等門員とが交流できる活動を支援し、
			ジャーとの交流の場の設定【	
		実施予定回数		取組 <mark>予定内容 </mark>
	(2)	2 回/3 1 年度	大田区・品川区のケアマネジ・	ャーと年度内に各区1回交流会を開催する。
2		4 回 (平成32・33年度)	*##=1.6\T.E.=\	同上
		ケアマネジャーへの研修【選 実施予定回数		取組予定内容
		2 回/3 1 年度	上記交流会開催時に研修会	
	(3)	4 回 (平成32・33年度)		同上
		地区医師会や地域の関係団体		協力予定の有無
		有・無	(団体・施設名) NPO法人大田区介護支援専門員	連絡会・品川区成幸在宅介護支援センター

		ケアプラン相談支援【連携	施設の活用可】						
	(4)	相談受付力		相談受付日	3・時間				
	(4)	協力施設を含めて医療機関 護ステーションなど							
		これまでの取組状況							
2		具体的なケアプランに対す 力施設を含めた医療機関や い状況である。							
		平成30年原	度上半期(4月~9月)	のケアプラン相談支援受	付実績				
		リハ病院の相談 2件							
	地域	リハビリテーション関係者の	との連携強化						
		取組目標							
	(1)	地域リハに関わる関係者が に地域リハに関わる各関係			らに、それをきっかけ				
		設置を予定する地域協議会	_						
		 名称	参加予定機関・	施設(参加予定職種)	実施予定回数				
3	(2)	地域協議会	医師会 協力施設 地域行政機関		1 回/3 1 年度				
			地域行政機関ケアマネジャー・リ	リハ職の代表など	3 回(3年間計)				
		これまでの取組状況							
	(3)	地域協議会を行う事で、当	支援センターで行う	支援事業への理解と協力が	ぶ得られている。				
Ш	事業等	実施内容等(選択する役割	割)	スペースが足りない	い場合は、別紙での説明可				
	区市町村による在宅リハ支援事業等への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可								
	支援	予定 実施自治体名		支援内容					
	有	<u>.</u> =							
1	(<u>#</u>								
	これ	までの取組状況							
	無し								
	,,,, o								

	脳卒中医療	連携推進事業への支援 ※地域リハ支援事業委託料からの支出不可									
	支援予定	支援内容									
2	無無	当院が区南部圏域の当該事業を実施しているので、「区南部圏 会」に当センター担当医師が参加している。	圈域脳卒中医療連携推進幹事								
	これまでの	これまでの取組状況									
	「区南部圏	域脳卒中医療連携推進幹事会」に当センター担当医師が参加し	ている。								
	高次脳機能	障害のリハビリテーション事業への支援 ※地域リハ支援事業3	長託料からの支出不可								
	支援予定	支援内容									
3	(有) 当院が区南部圏域の当該事業を実施しているので、大田区高次脳機能障害者連絡会や 区高次脳機能障害者支援連絡会に当センター担当医師などが参加している。										
	これまでの取組状況										
	各連絡会に当センター担当医師などが参加している。										
	地域で特に	ニーズの高いテーマに関する研修等(その 1) 区分	実施予定								
	(1) 地域(のリハビリテーション従事者の研修、援助	有・無 テ定有と								
	(2) 直接地	地域住民と接する相談機関の支援	有・無 とした								
4											
4	(3) 福祉原	用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援	有・無 目につ								
4		用具、住宅改修等の相談への対応に係る支援 の関係団体の支援	項目については								
4	(4) 地域(項目について								

地域	で特にニーズの高いテーマに関										
	地域のリハビリテーション従事 把握したニーズの内容	『者の研修、援助 ┃ 設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数						
(1)	リハにおける医療連携	急性期、回復期、生活期、各期 の課題の整理	症例検討会など の実施	医療機関の リハスタッ フなど	3 [(3年間)						
	症例検討会を実施している。										
	直接地域住民と接する相談機関										
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数						
(2)	地域の相談機関との連携	大田区が開催する「高次脳機能 障害者連絡会」などへの支援	職員の参加・支 援	地域の福 祉・行政機 関の担当者	3 回(3 年間)						
	これまでの取組状況										
	区が開催する会などへ職員を派遣	: にている。									
	福祉用具、住宅改修等の相談へ										
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回数						
(3)	患者・家族からの相談 ケアマネージャーからの相談	個別の事例への適切な対応	必要時の助言・ 支援	協力施設を 含めた医療 機関の入院 患者	3 0 匝 (3 年間)						
	これまでの取組状況										
	個別の事例に対応している。										
	地域の関係団体の支援										
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回						
(4)	専門職による指導・助言の要望	各関係団体からの要請・要望へ の適切な対応	職員の参加・派遣	大田区・品川 区・目黒区の 高次脳機能障 害者家族会な ど	5 [(3 年間)						
	これまでの取組状況										
	患者会が開催する会へ職員が参加している。										
	連絡会、事例検討会の実施										
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回						
(5)	リハに関する最新情報の提供や 事例を通しての勉強の機会	リハ関連職種の研鑽の機会の提供	症例検討会の開 催など	医療機関の リハスタッ フなど	5 回 (3 年間)						
	これまでの取組状況										
	症例検討会を実施している。										
	その他、地域のリハビリテージ										
	把握したニーズの内容	設定した課題	支援内容	対象	実施予定回						
(6)	大田区・品川区のリハ従事者の 交流・連携強化	リハ従事者への支援	職員の協力・会 場の提供など	地域のリハ スタッフ	5 回 (3 年間)						
	これまでの取組状況	<u> </u>									
	<u>これまでの収組なが</u> 大田区の東京都理学療法士協会大田区支部や、品川区の品の輪〜品川区リハビリテーション・ネットワーク〜 と協力し、地域のリハ従事者の交流や連携強化を図っている。										